

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 川口中継ポンプ場非常用発電機 設備購入事業	さつま町	4,000,000	4,000,000	町総事業費 6,050,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川口中継ポンプ場非常用発電機設備購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町柏原地内				
交付金事業の概要		<p>上水道鶴田中央地区にある川口中継ポンプ場は，平成13年度に築造し川口配水池（540m³）に送水しています。本施設には非常用発電施設が整備されておらず，停電時にはレンタル等に対応となりますが，大容量のため町内にはなく，確保が非常に困難な状態です。第2次さつま町総合振興計画定めている施策「災害に強い水道」・「バックアップ機能の強化」に基づき，今後大きな災害等の停電時において給水区域内の断水を防止するため発電機及び自動起動盤を購入しました。</p> <p>非常用発電機（125kVA） 1基 自動起動盤 1基</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策22 良質な水道が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強い水道 ④危機管理体制の充実 ⑤バックアップ機能の強化 断水地域の狭小化を図るための給水区域間の連絡管の整備，災害時の広域支援体制の整備など，バックアップ機能の強化を図ります。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		年間配水量 250,000m ³	年間総配水量	成果実績	m ³	
				目標値	m ³	250,000
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本事業により、災害等による停電時にも電源が確保でき、川口配水池給水区域内の危機管理体制の充実が図られました。</p> <p>今後も、大規模災害等に備えて、危機管理体制の充実を図ります。</p> <p>「年間総配水量」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	非常用発電機の設置台数	活動実績	台	—	2	1
		活動見込	台	—	2	1
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		0	4,983,000	6,050,000	11,033,000円（2ヵ年計）	
交付金充当額		0	4,000,000	4,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	4,000,000	4,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
非常用発電機購入		指名競争入札		太田機工(株)宮之城営業所（さつま町）		6,050,000
交付金事業の担当課室		さつま町水道課				
交付金事業の評価課室		さつま町水道課				

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町防犯カメラ設置工事	さつま町	4,000,000	4,000,000	総事業費 5,720,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町防犯カメラ設置工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町宮之城屋地・虎居地内				
交付金事業の概要		<p>第2次さつま町総合振興計画の基本施策にある「交通事故・犯罪のないまちづくり」を基に，関係機関・団体と連携した防犯対策の推進として，町内の主要な交差点や通学路周辺に防犯カメラを設置することで，犯罪の抑制を図りました。</p> <p>・防犯カメラの設置（2箇所×2基）</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 〈基本目標4〉 安全・安心の輪を広げるまち 基本施策-12 交通事故・犯罪のないまちづくり (2)防犯対策の推進 ①関係機関・団体と連携した防犯対策の推進 警察・地区防犯協会をはじめ関係機関・団体との連携を強化し，防犯情報の提供に努め，防犯意識の高揚や防犯対策の推進に努めます。</p> <p>成果目標：刑法認知件数113件（H26）→二桁化（R2）</p> <p>【目標値】 刑法犯認知件数 令和元年中さつま町内刑法犯認知件数 56件 ⇒ 目標値 50件以下</p>				
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度 令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		年間の刑法犯認知件数 50件以下	警察署からの情報 提供による	成果実績	件	
				目標値	件	50
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
防犯カメラ設置後，1年間の犯罪発生件数により評価するため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>防犯カメラの設置により犯罪が抑止され、安全安心なまちづくりの推進が図られたと考えております。 今後機器の適正な維持管理及び計画的整備に努めます。 「年間の刑法犯認知件数」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	防犯カメラ設置台数	活動実績	台	—	—	4
		活動見込	台	—	—	4
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		0	0	5,720,000		
交付金充当額		0	0	4,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	4,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
防犯カメラ設置工事		指名競争入札		有限会社関電気商会（さつま町）		5,720,000
交付金事業の担当課室		さつま町総務課				
交付金事業の評価課室		さつま町総務課				

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市避難所用機材整備事業	伊佐市	3,883,000	3,883,000	総事業費 3,883,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市避難所用機材整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市一円				
交付金事業の概要		<p>伊佐市では，災害等に関しては伊佐市役所総務課交通消防防災係に対策本部を置き，地域のコミュニティ施設等を利用して伊佐市内に公設避難所（22ヶ所，収容人数2,190人）及び福祉避難所（2ヶ所，収容人数320人）を計24ヶ所指定しています。平成28年度にカセットボンベ式発電機を各避難所に配置することにより，必要最小限の電気を確保することができていますが，令和元年9月の台風15号による千葉県での大規模停電を教訓に，大規模災害に対応できるガソリン発電機，投光器等の防災備品を拠点となる避難所に設置することで，より一層避難所の防災体制の充実を図りました。</p> <p>○防災用品・備蓄品一式 投光器33台，発電機6台，防災倉庫4台，救急セット24セット，2つ折り担架4台，折りたたみベッド6台</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 政策3：自然と調和した快適な生活空間づくり 施策13：防災体制の充実</p> <p>市民の生命・財産を災害から守るために，市民自身の防災意識の高揚や，自助・共助・公助による防災体制の充実を図り，災害に強いまちの形成をめざします。</p> <p>目標：普段から災害に対する備えをしている市民の割合（平成26年度現状値42.2%→令和2年度目標値70.0%）</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		普段から災害に対する備えをしている市民の割合70%	市民意識調査による	成果実績	人	
				目標値	%	70
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		投光器，発電機，防災倉庫，救急セット，2つ折り担架，折りたたみベッドを購入し，公設避難所の施設設備充実を図ることにより，普段市民が利用する公設避難所の防災設備を拡充することで，市民の防災意識向上にも貢献し，災害時に避難者がより安心して避難できる施設となり，素早い避難につながると考えられます。また，大規模災害のような避難が長期化する場合でも避難者や避難所の管理者が安心して過ごせるなど防災体制の充実にも寄与していると考えます。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	伊佐市内の公設避難所における備品等の整備台数	活動実績	台	—	—	77
		活動見込	台	—	—	77
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	0	3,883,000			
交付金充当額	0	0	3,883,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,883,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品購入	指名競争入札	株式会社鹿児島消防防災（鹿児島市）	3,883,000		
交付金事業の担当課室	伊佐市総務課					
交付金事業の評価課室	伊佐市総務課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市避難所用機材整備強化事 業	伊佐市	886,160	886,160	総事業費 886,160

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市避難所用機材整備強化事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市一円				
交付金事業の概要		<p>伊佐市では，災害等に関しては伊佐市役所総務課交通消防防災係に対策本部を置き，地域のコミュニティ施設等を利用して伊佐市内に公設避難所（22ヶ所，収容人数2,190人）及び福祉避難所（2ヶ所，収容人数320人）を計24ヶ所指定しています。平成28年度にカセットボンベ式発電機，令和2年上期に投光器，救急セット等を各避難所に配置し，避難所備品の充実を図っていますが，令和2年7月豪雨，台風10号のような大規模災害に対応するべく，折りたたみベッド，折りたたみ式マットレス等の防災備品を各避難所に設置することで，より一層避難所の防災体制の充実を図りました。</p> <p>○防災用品・備蓄品一式 折りたたみベッド8台，カセットガスコンロ24個，ヤカン24個，折りたたみ式マット400枚</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 政策3：自然と調和した快適な生活空間づくり 施策13：防災体制の充実</p> <p>市民の生命・財産を災害から守るために，市民自身の防災意識の高揚や，自助・共助・公助による防災体制の充実を図り，災害に強いまちの形成をめざします。</p> <p>目標：普段から災害に対する備えをしている市民の割合（平成26年度現状値42.2%→令和2年度目標値70.0%）</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		普段から災害に対する備えをしている市民の割合70%	市民意識調査による	成果実績	%	
				目標値	%	70
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		令和2年上期に投光器、救急セット等を各避難所に配置し、公設避難所の施設設備充実を図る事により、普段市民が利用する公設避難所の防災設備を拡充することで、市民の防災意識向上を図り、災害時に避難者がより安心して避難できる避難所としての機能強化を行いました。今回、折りたたみベッド、カセットガスコンロ、ヤカン、折りたたみ式マットを購入し、大規模災害のような避難が長期化する場合でも避難者や避難所の管理者が安心して過ごせるなど防災体制の充実にも寄与していると考えます。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	伊佐市内の公設避難所における備品等の整備台数	活動実績	台	—	—	456
		活動見込	台	—	—	456
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
	総事業費	0	0	886,160		
	交付金充当額	0	0	886,160		
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	0	0	886,160		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	物品購入	指名競争入札		ミドリ安全鹿児島株式会社 国分営業所（霧島市）		886,160
交付金事業の担当課室	伊佐市総務課					
交付金事業の評価課室	伊佐市総務課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 利永保育所管理運営事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	市総事業費 5,485,949

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 利永保育所管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市				
交付金事業実施場所		指宿市山川利永				
交付金事業の概要		<p>指宿市では、「第二次指宿市総合振興計画」に基づき、すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまちを目標に掲げ、保育体制の充実を図っています。</p> <p>市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤める保育士等の処遇改善等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等に努めました。</p> <p>利永保育所の会計年度任用職員 保育士6名、調理員2名の6月～12月人件費</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次指宿市総合振興計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>第4章 保健医療福祉 すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち</p> <p>7. 保育体制の充実</p> <p>主要施策の概要 3. 保育所等の充実</p> <p>保育所等への待機児童が発生しないよう、今後の社会情勢を勘案しながら適切に対応します。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		待機児童数 0 人	1年間の待機児童数の計	成果実績	人	0
				目標値	人	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度終期に実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金は、市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤務する保育士等の人件費に一部充当しました。 これにより、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等が図られ、「第二次指宿市総合振興計画」において目標に掲げる、「すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち」に寄与したと考えております。 今後も、本事業を継続し、保育体制の充実を図ります。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	-	63	56
		活動見込	人月	-	63	56
		達成度	%	-	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	5,357,383	5,485,949	10,843,332円 (2ヶ年計)		
交付金充当額	0	3,000,000	3,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	3,000,000	3,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		利永保育所の保育士6名、調理員2名の6月～12月分の人件費		5,485,949
交付金事業の担当課室	指宿市山川支所市民福祉課					
交付金事業の評価課室	指宿市山川支所市民福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,348,112

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市				
交付金事業実施場所		南さつま市内一円				
交付金事業の概要		<p>市の総合振興計画に基づき、災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており、今年度は食料品や不織布毛布, 多目的簡易ベッドなどの備蓄を行いました。また、複雑・高度化する救急業務に対応するため、救急資機材の整備充実を図っており、救急隊員が効率的に救命措置を行うため、昨年度に引き続き半自動式除細動器を5台配備しました。これら備蓄及び配備に交付金を充当しました。</p> <p>・防災対策経費・・・備蓄品 災害備蓄用ビスケット：430缶, 災害備蓄用アルファ米（ひじきご飯）：200袋, 災害備蓄用アルファ米（山菜おこわ）：100袋, 災害備蓄用アルファ米（ドライカレー）：100袋, 災害備蓄用アルファ米（梅がゆ）：50袋, 災害備蓄用パン（プレーン）：216缶, 災害備蓄用パン（コーヒー）：216缶, 災害備蓄用保存水（2ℓ）：426本, 災害備蓄用保存水（500ml）：864本, 不織布毛布：100枚, 避難所用プライベートルーム：10張, 避難所用ワンタッチテント：10張, 多目的簡易ベッド：10台</p> <p>・常備消防管理経費・・・半自動式除細動器5台</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次南さつま市総合振興計画（平成29年度～令和3年度） 第3章「環境にやさしく災害に強いまちづくり」 第13節「総合的な防災対策の充実」</p> <p>市民による自主的な地域防災体制を確立するために、地域の危険要因や危険箇所の周知を行い、防災意識の啓発を図るなど防災意識の啓発を図るとともに、自主防災組織の結成や育成, 充実・強化を図り、自主防災組織などの定期的な防災訓練を促進します。</p> <p>目標：自主防災組織率 現状 87.5%（平成27年度） 最終目標 90.5%（令和3年度末）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		第2次南さつま市総合振興計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		自主防災組織率 90.5%	加入世帯数/全世帯数(施設除く)×100	成果実績	%	90.5
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
第2次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため						

		<p style="text-align: center;">交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>本交付金を活用することで、非常食や避難所用プライベートルームなどの災害備蓄品の備蓄が進みました。 また、複雑・高度化する救急業務に対応するため、昨年度に引き続き救急隊員用の半自動式除細動器を配備したことにより、地域住民の防災意識の向上と緊急時の救命率の向上が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。 「自主防災組織率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	備蓄品等の整備数	活動実績	個	4,354	4,998	2,737
		活動見込	個	4,354	4,998	2,737
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		6,397,218	5,705,832	5,348,112	17,451,162円（3ヶ年計）	
交付金充当額		4,700,000	4,700,000	4,700,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,700,000	4,700,000	4,700,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入（備蓄品）		指名競争入札		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		2,136,112
物品購入（半自動式除細動器）		指名競争入札		株式会社キシヤ鹿児島営業所（鹿児島市）		3,212,000
		計				5,348,112
交付金事業の担当課室		南さつま市総務企画部企画政策課				
交付金事業の評価課室		南さつま市総務企画部企画政策課				

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事	霧島市	13,500,000	13,500,000	市総事業費 15,125,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市				
交付金事業実施場所		霧島市隼人町姫城地内				
交付金事業の概要		<p>市道姫城中央線は、県道日当山敷根線と県道都城隼人線を結ぶ市道であり、生活道路としての利用はもちろんのこと、市内外へ向かう車両が多く通行する路線です。平成5年に完成した当該路線は、その後、周辺の宅地化が進み交通量も増えている状況であり、舗装の耐用年数(概ね10年)も大幅に超過していることから、路面損傷が著しい状態となったため、応急的に一部の舗装補修を実施しており、今年度も令和元年度に引き続き、計画的な道路維持工事を行いました。</p> <p><道路維持工事> 施工延長 L=125m 幅員 W=8.0m 路上路盤再生工 A=1,040㎡</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次霧島市総合計画（平成30年度～令和9年度） 政策2 くらし みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり 施策3 快適生活の基盤づくりの推進 2. 道路ネットワークの構築と道路施設の維持 ・幹線道路のバイパス道路や地域の拠点施設を結ぶアクセス道路等の整備を推進し、道路ネットワークの構築を図ります。</p> <p>目標：市道の改良率 現状47.4%（平成29年度） 目標48.0%（令和4年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		当該路線のうち、500mを4年間の工期に分けて実施する予定であるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		市道の改良率 48.0%	市道の改良率：規格改良済÷実延長×100	成果実績	%	48.0
				目標値	%	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第二次霧島市総合計画における前期基本計画終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		市道姫城中央線について、道路の舗装状況の改善により、通行する車両や歩行者の安全性を確保するとともに、周辺地域の利便性向上に繋げ、あわせて道路維持に係る負担の軽減も図り、地域住民の福祉の向上を図りました。「市道の改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	姫城中央線の舗装整備延長	活動実績	m	—	100	125
		活動見込	m	—	100	125
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	15,330,000	15,125,000	30,455,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	13,500,000	13,500,000			
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	0	13,500,000	13,500,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路維持工事	条件付一般競争入札		株式会社 川原建設（霧島市）		15,125,000
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 たるみず特産品販路拡大支援事 業	垂水市	0	0	市総事業費 0

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 たるみず特産品販路拡大支援事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		垂水市				
交付金事業実施場所		東京都				
交付金事業の概要		<p>垂水市は、豊かな自然、食がありますが、地域経済の規模が縮小し、後継者不足が生じているため、国内向けの販路開拓への取組を支援しており、一過性とならない継続的な取組を目的に、平成27年度から都市圏での効果的な特産品販路拡大事業を行っています。</p> <p>本年度においては、ヤフー株式会社社員食堂でのイベントを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止及び開催予定地のヤフー株式会社における従業員のリモート勤務による食堂の利用減少により事業実施が難しく、イベントを中止することを決定したため事業を廃止しました。</p> <p>委託内容 1. 鹿児島たるみずフェアの中止 2. 特産品の販売 の中止</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2年度～令和6年度) 基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする 2 安心して働ける環境の実現 (1) 地域産業の担い手の確保・育成 ⑨ たるみず観光物産販路拡大支援事業 地元企業の販路拡大を図るため、国内外で商談する機会を設けるとともに、商談相手のニーズ調査を踏まえた商談づくりを進めます。</p> <p>目標：物産展等における商談件数 令和2年度から令和6年度 累計40件</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		商談成立 5件	鹿児島たるみずフェア、特産品販売による商談件数	成果実績	%	0
				目標値	%	5
				達成度	%	0
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により、事業を中止せざるを得ませんでした。が、当事業は国内向けの販路開拓への取組を支援しており、来年度も内容の検討、見直しを行いつつ、一過性とならない継続的な取組を目的に、都市圏での効果的な販路拡大に努めます。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		有・垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 15名				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	鹿児島たるみずフェア、特産品販売等の 実施回数	活動実績	回	—	2	0
		活動見込	回	—	2	2
		達成度	%	—	100	0
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	10,725,000	0	10,725,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	4,600,000	0			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	4,600,000	0			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
交付金事業の担当課室	垂水市水産商工観光課					
交付金事業の評価課室	垂水市水産商工観光課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 八台原段4号線改良舗装工事	曾於市	4,700,000	4,700,000	市総事業費 5,335,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段4号線改良舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市				
交付金事業実施場所		曾於市大隅町				
交付金事業の概要		<p>八合原地区は区画の整った畑地帯ですが，道路幅員が狭く大型農業機械の通行や農産物の搬出に支障を来しているため，これらを解消するために年次計画に基づき農道の整備を行いました。</p> <p>工事延長 L=114m W=4.0m （路盤工A=408㎡，ガッター工L=72m，舗装工A=47.5㎡，水路工L=25m，止水壁工1箇所）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>3 地域資源を活かし，活力とにぎわいのまちづくり</p> <p>5 大地の恵みを活かしたまち</p> <p>1 品質の高い農産物生産，供給 目指すべき10年後の曾於市のすがた ・環境に調和した誇れる品質・信頼に応える農作物生産により農業所得が増え，心豊かで若い世代が夢の持てるまちになっています。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由		八合原段整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		2路線改良率 100%	改良済延長÷要改良延長×100	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		八合原段整備計画の最終年度に評価を実施。				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本年度は改良工事を114m行いました。来年度は同路線の残りの改良工事と八合原段1号線の未発注部分の測量設計委託を行う予定です。 「2路線改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定する予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	八合原段整備計画の工事延長	活動実績	m	—	—	114
		活動見込	m	—	—	114
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	4,840,000	5,335,000	10,175,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	4,700,000	4,700,000	令和元年度：測量設計		
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	0	4,700,000	4,700,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	農道改良工事	指名競争入札	畠田建設（株）（曾於市）	5,335,000		
交付金事業の担当課室	曾於市役所大隅支所産業振興課					
交付金事業の評価課室	曾於市役所大隅支所地域振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道香月・若浜線舗装工事	志布志市	4,400,000	4,400,000	市総事業費 5,324,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道香月・若浜線舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志布志市				
交付金事業実施場所		志布志市志布志町志布志地内				
交付金事業の概要		<p>市道香月・若浜線は, 国道220号線に接続し, 国際港湾である志布志市港やJR志布志駅へのアクセス道路で市外中心部住宅密集地に位置し, 国道と当該市道との接続地に市内で児童数の最も多い香月小学校や隣接する県立志布志高等学校があり, 児童生徒の通学道路や生活道路となっていますが, 当該市道は舗装後40年以上が経過しており, 経年劣化による路面の損傷が著しく, 路面全般にひび割れや凹凸が散在し車両運行時の振動に関する相談や苦情がよせられているため, 当該舗装工事に交付金を充当しました。</p> <p>・As舗装工 L=100m, A=815.0m², W=7.1m~10.8m</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次志布志市総合振興計画（前期計画：平成29年度～令和3年度） 基本目標2<生活環境>自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち 施策3生活道路の整備 (2) 新設改良から維持補修へ転換し, 適正な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努めます。</p> <p>目標：市道の整備率 現状値87.2%（平成27年度）→目標値90.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		市道の整備率 90%	（整備を行った市道の延長/整備を行う市道の延長） ×100	成果実績	%	
				目標値	%	90
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		市道香月・若浜線の道路舗装を行ったことにより、市道の整備率が向上（（令和2年度）市道の整備率 実績87.3%）し、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。 「市道の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	整備を行う市道の延長	活動実績	m	175	100	100
		活動見込	m	175	100	100
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	4,483,560	4,628,476	5,324,000	14,436,036円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	条件付一般競争入札	有限会社 中村工務店(志布志市)	5,324,000		
交付金事業の担当課室	志布志市建設課					
交付金事業の評価課室	志布志市建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 やぶさめの里総合公園景観整備 用芝刈機購入事業	肝付町	451,000	451,000	町総事業費 451,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 やぶさめの里総合公園景観整備用芝刈機購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝付町新富				
交付金事業の概要		<p>やぶさめの里総合公園は, 住民の健康増進やレクリエーションの拠点であるとともに観光・交流の主要施設として位置づけられており, 世代を問わず多くの人に利用されていますが, 公園を適正に管理するための芝刈り機が故障していることから, 広大な公園敷地を管理するための芝刈り機の更新を行いました。</p> <p>自走式芝刈機 1台 (刈幅 630mm, 刈高 20~80mm, 排気量 251cc, 最大出力 5.9kW, 始動方式 リコイル式, タンク容量 6.0リットル, 能率 1.58反/h)</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次肝付町総合振興計画（基本計画〈前期〉）：平成29年～令和3年度） 基本目標 1 経済・産業 地域資源のブランド化と融合により, 新たな活力を創生するまちづくり 基本方針⑥ 観光の振興 (3) 観光施設の整備・改善 既存施設・設備の補修 設置以来年月が経過し劣化している施設の補修を行い, 長寿命化を図ります。</p> <p>指標 入込観光客数 現状37万人（平成29年度） 目標→41万人（令和3年度）</p>				
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度 令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		【入込観光客数】 41万人	町内の入れ込み観光客数計	成果実績	人	
				目標値	人	410,000
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第2次肝付町総合振興計画の評価年度の翌年度に評価を実施						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、当該施設の適正な管理が可能となりました。引き続き、施設の適正な管理を行い、住民の健康増進やレクリエーション等多くの人に利用される施設となるよう努めます。</p> <p>「入込観光客数」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	草刈機の整備台数		活動実績	台	—	—	1
			活動見込	台	—	—	1
			達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費		0	0	451,000			
交付金充当額		0	0	451,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0	451,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
備品購入		指名競争入札		白坂農機（肝付町）		451,000	
交付金事業の担当課室		肝付町産業創出課					
交付金事業の評価課室		肝付町産業創出課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 肝付町マスコットキャラクター 情報提供・発信事業	肝付町	1,015,300	1,015,300	総事業費 1,015,300

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町マスコットキャラクター情報提供・発信事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝付町南方地内					
交付金事業の概要		<p>肝付町は町の観光PR等を目的に、マスコットキャラクター「いて丸」のイベント参加やPR動画撮影、地域団体の貸し出しを行っていますが、着ぐるみの取得から8年以上が経過しており、内外部の劣化が激しく、イベント等で使用する際に支障が出ているため、今後も引き続きイベント等に参加し、肝付町のPRを十分に行うため、着ぐるみの更新を行いました。</p> <p>着ぐるみ 1体（本体、収納袋及びBOX、オプション）</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次肝付町総合振興計画（基本計画<前期>：平成29年度～令和3年度）</p> <p>基本目標5 行財政・協働 地域が核となり、協働型社会を実現するまちづくり</p> <p>基本方針② 交流活動の充実（1）域内・域外交流の充実</p> <p>地域資源を活かしたイベント（飲食・スポーツ・ロケット打ち上げ）等の開催による交流推進を図ります。</p> <p>指標 交流人口の増加 現状52,002人（平成29年度）→目標60,000人（令和3年度）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度			令和2年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		【交流人口の増加】60,000人	肝付町内の各イベント合計来場者数	成果実績	人		
				目標値	人	60,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
第2次肝付町総合振興計画の評価年度の翌年度に評価を実施							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、イベント等での使用に際し、支障なく本町のPRが可能となりました。「交流人口の増加」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	マスコットキャラクターの更新数	活動実績	体	-	-	1
		活動見込	体	-	-	1
		達成度	%	-	-	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		0	0	1,015,300		
交付金充当額		0	0	1,015,300		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	1,015,300		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備品購入		指名競争入札		日本サンモルド株式会社（大阪府箕面市）		1,015,300
交付金事業の担当課室		肝付町産業創出課				
交付金事業の評価課室		肝付町産業創出課				